



【報告】千羽鶴が広島・長崎に飾られました

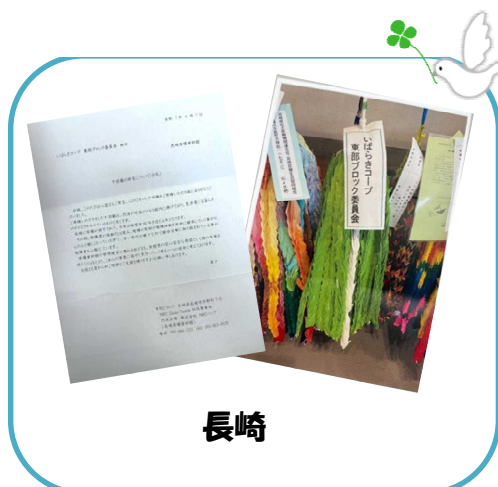


詳しくは
←こちら

8月4(月)～8/6(水)に広島県で行われた、「ピースアクションinヒロシマ」に、いばらきコープから組合員家族2組4名と、木村千秋理事長、小島正代組合員理事、総合企画室職員1名が参加し、東部ブロックで作成した千羽鶴を奉納していただきました。
また、長崎原爆資料館からは千羽鶴拝受のお礼状と館内に飾られた千羽鶴の写真が送られてきました。参加していただいた皆様、ありがとうございました。



広島



長崎



【報告】メルカリストジアムでブース出展を行いました！



詳しくは
←こちら

2025年9月13日(土)鹿島アントラーズ vs 湘南ベルマーレ戦にて、ブースを出展しました。事前にQRか用紙にてアンケートに回答いただき、15時からガラポン抽選がスタートしました。景品は選手のサイン入りユニフォーム、タオルマフラー、コープ商品(お菓子)、ウェットティッシュと盛りだくさんの内容で用意しました。
アントラーズグッズをGETされた方には写真撮影にご協力いただき、喜びの笑顔を記念に撮らせていただきました。今年も1000名を超える方にご参加いただき、いばらきコープをたくさんの方に知ってもらう機会になりました。



学んで 答えて 貰っちゃおう!!

クイズに正解した方には抽選で10名の方にささやかな粗品をプレゼントします。
ふるってご応募ください。

「国際協同組合年」とは？



国際協同組合年

協同組合はよりよい世界を築きます

国連は「一年間を通じて、平和と安全、開発、人権/人道の問題など、ひとつの特定のテーマを設定し、国際社会の関心を喚起し、取り組みを促すため」に「国際年」を制定しています。

協同組合は、持続可能な食料生産・消費、健康・福祉、社会的包摂、仕事起こしなどさまざまな分野で持続可能な開発目標(SDGs)に貢献しています。

そのため、協同組合のSDGsへの貢献についての認知の向上と協同組合の振興を促すために、

国連が2025年を国際協同組合年に決めました。

2025年、コープデリグループをはじめ、いばらきコープは県内の協同組合と連携して、協同組合の価値や役割について検討し、広くアピールしていきます。

ご応募はハガキまたは2次元コードから
締め切り：10月31日(金)必着

85円

319-0102
小美玉市西郷地
1703
いばらきコープ
総合企画室
東部ブロック 行

- ①組合員コード
- ②氏名
- ③クイズの答え



=クイズ=

国連が2025年を
○○○○○○○○に
決めました。

○には漢字7文字が入ります。

【報告】第2回ほぺたんひろばを開催しました

詳しくは
こちら→



2025年9月9日(火)コープデリ鹿嶋センター・9月10日(水)麻生公民館
テーマは、9月1日の「防災の日」にちなみ、「ローリングストック」。
今回の試食品以外では、コモのパンをローリングストックとして常備している方が何人もいらっしゃいました。食品以外でも、ラップや耐熱性のポリ袋もローリングストックに加えると良いですよ、という意見もありました。先日の津波警報発令から東日本大震災を思い出して、改めて減災の必要性を皆で確認しました。

